



開校35周年

三小だより

令和6年9月30日 発行

<10月号>

江戸川区立南葛西第三小学校

校長 佐久間 貴広

〇〇の秋 読書のすゝめ

副校長 阿部 貴広

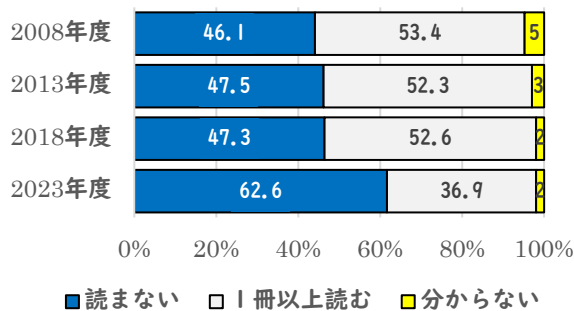
2学期が始まり1か月が経ちました。子供たちは、2学期の目標に向かって、1日1日を健やかに過ごしています。先週、今年度の水泳学習が終わりました。思い起こせば、今年の夏は『沸とう京』、暑さ指数や熱中症警戒アラートの発令を受けて1学期中は水泳学習を中止せざるを得なかった日もありましたが、2学期の水泳学習も併せて計画どおり安全に終わることができました。今年の水泳学習で培ったことを、ぜひ来年につなげてほしいと願っています。保護者の皆様には、お子様の体調管理や水泳セットのご準備などご協力いただきありがとうございました。

これからいよいよ秋本番。この季節は物事に集中して取り組むことに適した時期で、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋など、さまざまな秋の表現があります。大変過ごしやすい秋のはずが…まだまだ日中の気温は高く、「暑さ寒さも彼岸まで」は一体何処へやら。彼岸が過ぎても尋常ではない暑さが続いています。そのような中で、日本時間9月20日、海の向こうアメリカメジャーリーグでは、大谷翔平選手が前人未踏の大記録『50本塁打50盗塁』どころか『51本塁打51盗塁』に到達しました。今はさらに記録が更新されていることでしょう。また、日本のプロ野球ではペナントレースも佳境を迎え、セリーグの優勝争いも大混戦、『暑く』そして『熱い』日は続き、まさに「スポーツの秋」、まだまだエアコンが欠かせない日々です。

さて、先日、新聞に大変興味深い記事が掲載されていました。文化庁が9月17日に公表した「2023年度国語に関する世論調査」では、1か月に1冊も本を読まない人が6割を超えることが分かり、読書離れが進んでいることが浮き彫りとなっているようです。

1冊も読まない人に、SNSやインターネット記事など本以外の活字を読む頻度を尋ねると、75.3%が「ほぼ毎日」と答えているようです。本以外で活字を読む機会は広がっており、単純に活字離れとは言いきれません。しかし、読書には読解力や思考力、集中力など、子供たちがこれから生きていくために必要な力も身に付けられる効果があります。本を読むことで得られる想像力や表現力、コミュニケーション能力などは、きっと子供たちの人生を豊かにしてくれることでしょう。これから先、中学・高校と進むにつれ、勉強や部活動で忙しくなると、ますます読書から遠ざかってしまうことが懸念されます。成長してからも本を読む楽しさが続くよう、小学生のうちから読書の習慣を身に付けさせたいものです。

1か月以上に読む本の冊数



全国秋の読書週間は10月27日から11月7日となっています。読書週間に合わせて各図書館や本屋では、司書さんや店員さんが一押しの本を紹介するイベントを開催したり、読み聞かせを企画したりすることもあります。2024年の標語は『この一行に逢いにきた』だそうです。この秋、皆さんが手に取る本の中に、思い出に残る1冊と、そして、どのような一行と出逢えるか、大変興味深いです。ぜひ、この機会に家族でお互いに紹介し合ってみてください。

現在、本校における学校図書館の蔵書数は1200冊を超え、魅力的な本が数多くあります。また、図書ボランティアさんが各学級で読み聞かせを行ったり、学校図書館を整備して下さったり、本に関する環境を整え、本に触れる機会を創出していただいております。10月5日(土)には、本校で開催予定の「PTAお楽しみ会」において、図書ボランティアさん主催の『古本交換会』が予定されています。

どうかこの秋、皆さんにとって素敵な1冊と素敵な一行に出逢えますように！ 資料出典：時事通信

GIGA スクールの取組

GIGA スクール部 福岡 葵

全校児童にタブレットが配布されて4年目となりました。三小では、資料作成・調べ学習・写真や動画の撮影、ドリル学習など様々な学習の場面で活用しています。また、全校での取組として「情報モラル」について、朝学習を使って指導しています。東京都が公開している「GIGAワークブックとうきょう」のアプリをもとに、ネットの特性や問題点を理解し、上手な情報活用の方法やトラブルが起こった時の対応の仕方など基礎的な情報モラルについて考えます。情報社会の中で安全に過ごせるスキルが身に付くよう、今後も全校で指導していきます。



4年生の学習の様子

4年2組担任 本間 未卯

44日間という長い夏休みを終えて、2学期が始まってから1カ月が経ちました。4年生は1年を通してツルレイシの観察を続けていますが、春に種を巻いたツルレイシも、今では子供たちの身長をはるかに超えています。

昨年度のまなびピアでは聴覚障害のある人の暮らしについて発表した子供たちですが、今年の総合の学習では視覚障害について学んでいます。使用している道具や生活の様子など、それぞれが疑問に思ったことを調べ、まとめています。白杖を使った歩行の体験やブラインドサッカーの体験も予定しています。学習を通して、自分たちにどんなことができるのかを考えていきます。



専科授業の様子

音楽専科 東 奏芽 図画工作専科 浦島 史果

3年生以上の音楽・図画工作の授業は専門的な用具がそろった教室環境の中、専科教員が授業を行っています。

11月の「まなびピア」では、2・4・6年生が音楽の学習発表を行います。2学期が始まって1か月、子供たちは学習モードに気持ちを切り替え、発表に向けて意欲的に取り組んでいます。2年生は可愛らしく元気よく！4年生は音の重なりを楽しみ！6年生は最高学年としてカッコよく！を目指して頑張っています。1・3・5年生は音楽以外の発表に向けて学習しておりますので、ご家庭でも「まなびピア」に向けて励ましの声掛けをお願いします。

6年生の図画工作では、「自分龍」をテーマに、墨で龍の絵を描いています。日光東照宮の校外学習に向けて、龍の作品について鑑賞し、調べたことをグループで話し合いながら、学びを深めました。墨の濃淡やにじみを工夫して、一筆一筆に気を入れて、心地の良い緊張感とともに、描くことを楽しみました。完成した作品を前に、一つの作品をつくり切ったという満足そうな笑顔がたくさん見られました。10月学校公開にお越しの際は、ぜひ図画工作の展示もご覧ください。